

# 漁海況情報

第567号(令和元年9月13日発行)

発行:山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594  
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379  
 ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

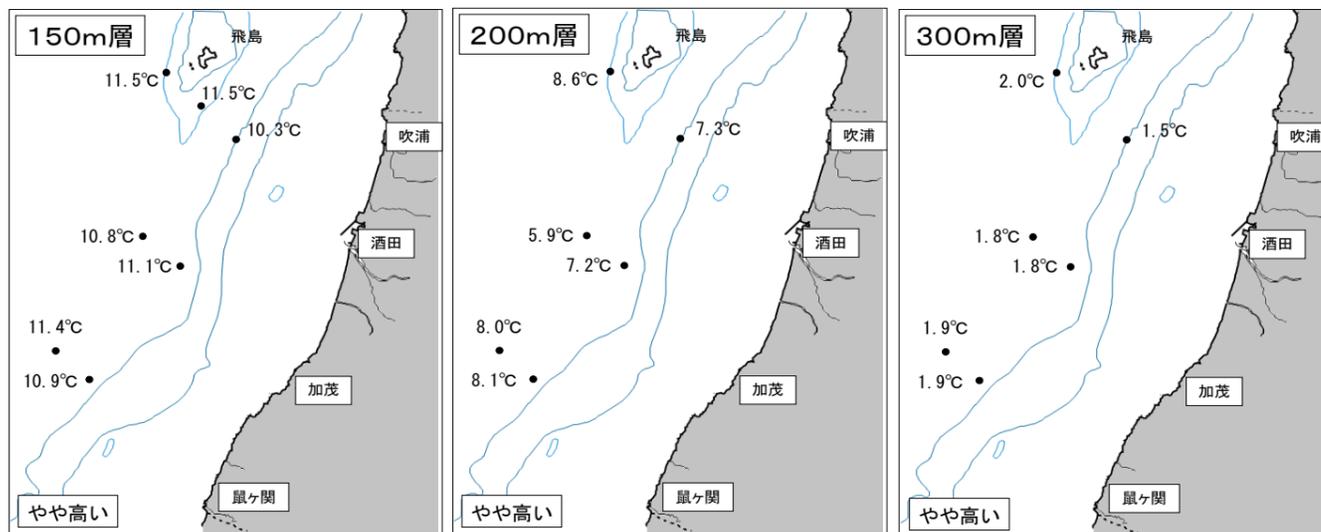
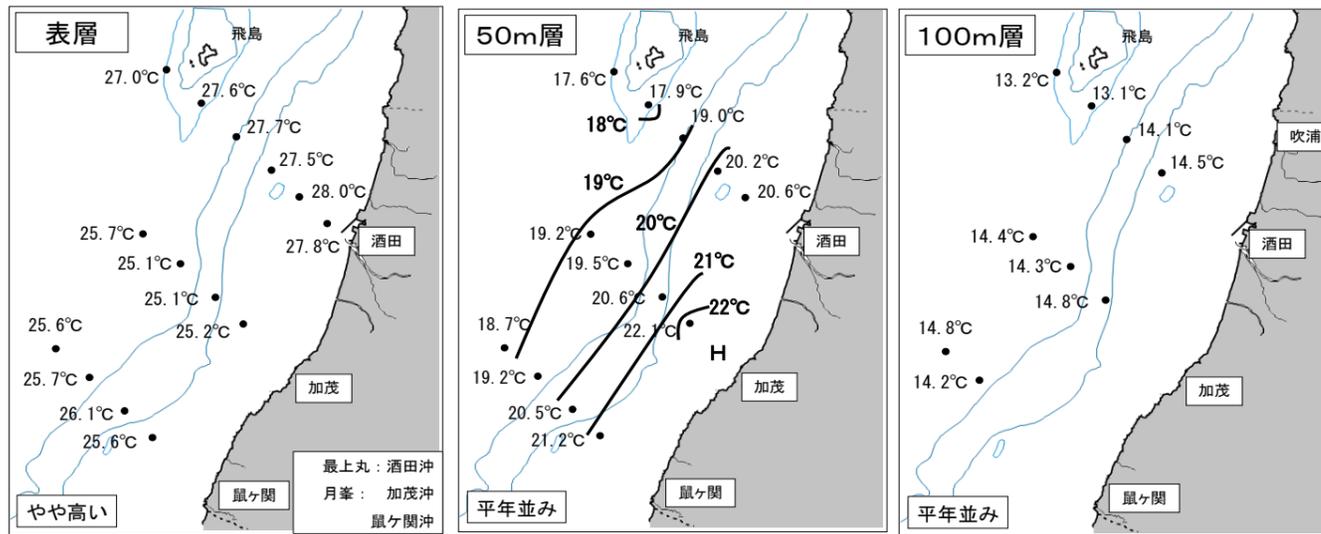
- ・庄内総合支庁水産振興課「月峯」と水産試験場「最上丸」は、それぞれ8月22日と9月4日に沿岸の水温観測を実施しました。その結果、50m層および100m層が「平年並み」、それ以外は「やや高い」でした。
- ・8月の地先水温は鶴岡市加茂(水産試験場)と鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)で共に「やや高い」でした。
- ・9月1日に鼠ヶ関の底びき網で、9月6日に由良の底びき網で、大型クラゲ入網の情報が寄せられました。本県沿岸にも一定数が来遊しているようです。今後の動向にご注意ください。
- ・今年度のサケの沿岸来遊は、沿岸・河川で合計104千尾(前年比71%、過去10年平均比53%)と不漁が予測されます。
- ・9月1日の底びき網漁業解禁以降、サルパの入網が報告されています。ご注意ください。

沿岸25海里定点各層別の平均水温(9月上旬観測値)

単位:℃

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	26.3	19.7	14.2	11.1	7.5	1.8
前年差	+1.3	-0.3	-1.2	+1.2	+1.2	+0.1
平年差	+0.8	+0.4	+0.3	+0.8	+1.1	+0.2
評価	やや高い	平年並み	平年並み	やや高い	やや高い	やや高い
(前月評価)	(かなり高い)	(かなり高い)	(やや高い)	(かなり高い)	(平年並み)	(平年並み)

評価の表現:“平年並み”は約2年に1回、“やや”は約4年に1回、“かなり”は約10年に1回、“はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。



地先平均水温(8月)

単位:℃

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	27.7	+1.2	+1.4	やや高い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	26.7	+0.8	+0.9	やや高い

## ①大型クラゲ出現情報

○現在、県内の底びき網漁業において、大型クラゲが入網しています。必要に応じて対策網を準備するなど、対策をお願いします。

表:本県沖での大型クラゲ入網情報(令和元年9月1日~9月10日)

日付	入網場所	入網個体数	入網サイズ
9月1日	鼠ヶ関沖	1 個体	50cm
9月4日	鼠ヶ関沖	2 個体	
9月6日	赤川沖	1 個体	50cm
9月8日	温海沖	1 個体	50~100cm

## ②今シーズンのサケ来遊予測

本県の令和元年度来遊予測(千尾) (平年はH21-30年度の平均)

		3年魚	4年魚	5年魚	合計	H30年度比	平年比
沿岸漁獲 (A)	前期群				12	131%	55%
	後期群				32	57%	61%
	合計				44	67%	59%
河川捕獲 (B)	前期群	5	12	6	23	78%	50%
	後期群	4	14	19	36	71%	50%
	合計	9	26	25	59	74%	50%
沿岸来遊 (A+B)	前期群	8	19	8	35	91%	51%
	後期群	7	26	36	69	64%	54%
	合計	15	45	44	104	71%	53%

※ 値は四捨五入したものであり、合計と合わない場合がある。

## ③サルパ情報

- 現在、沿岸域で操業している底びき網漁船で、サルパの入網があります。聞き取り調査の結果、平成27年に大量発生し県内各地で被害があった「オオサルパ」が多く入網しているようです。
- 破網などの被害はまだ出ていませんが、今後の動向にご注意ください。

## ④気象・海象の予報について

国立研究開発法人 水産研究・教育機構では、今後の日別水温についての予報をホームページで公開しています(JADE2)。  
 本県調査結果と合わせてご活用ください。  
 URL: <http://jade2.dc.affrc.go.jp/jade2/>

今後、水産試験場でも、近隣県や国の機関と協力し、漁海況予測手法について検討してまいります。

# 8月の漁況

(速報値)

- 延べ操業隻数は2,243隻で平年を下回りましたが、総漁獲量は356トンと平年並みでした。
- 採貝藻漁業の漁獲量は39トンで平年比75%でした。イワガキ、アワビ、サザエ、イガイおよびモズクは平年を下回りました。また、平年を上回った重要種はありませんでした。
- はえなわ漁業の漁獲量は7.3トンで平年比55%でした。メバルおよびノドグロは平年を上回り、タイ類、ブリ類、ソイ、サワラおよびアマダイは平年を下回りました。
- 定置網漁業の漁獲量は3.3トンで平年比107%でした。サバおよびアカイカは平年を上回り、アジおよびウマヅラハギは平年を下回りました。
- いか一本釣り漁業のスルメイカは平年比166%と、平年を上回りました。
- その他の漁業では、あまだいさし網漁業のアマダイおよびかご漁業のバイ類は平年を上回り、船凍いか釣り漁業のスルメイカ、さし網漁業のサザエ、ごち網漁業のウマヅラハギおよび一本釣り漁業のタイ類は平年を下回りました。

\* 平年比は平成26～30年までの平均値と比較した値です。  
 \* 平年比85%～115%は「平年並み」、平年比84%以下は「平年を下回る」、平年比116%以上は「平年を上回る」としました。  
 \* 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

## 全漁業支所別漁獲量

単位: 隻、kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	159	313	418	172	296	259	124	502	2,243	106%	79%
漁獲量	8,823	10,049	221,006	61,499	17,999	13,250	2,761	20,326	355,712	119%	86%
前年比	97%	94%	132%	90%	119%	126%	67%	147%	119%		
平年比	84%	49%	84%	103%	109%	85%	45%	81%	86%		

## 採貝藻漁業

単位: 隻、kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	112	213	72	58	137	70	64	227	953	100%	75%
イワガキ	7,258	6,698	1,507	4,514	1,338	480	2,564	24,358	113%	80%	
アワビ	117		4	6	42	32	5	211	75%	15%	
サザエ	530	4,064	329	541	2,338	605	983	2,626	108%	81%	
イガイ	5		65		281	8	312	299	61%	60%	
イギス		3		23	294			231	62%	92%	
モズク		265			4			3	23%	29%	
その他				159	37	14		71	280		
計	7,909	4,332	7,097	2,236	7,508	1,997	1,779	5,800	38,657	93%	75%
前年比	96%	47%	112%	81%	124%	93%	90%	118%	93%		
平年比	91%	53%	73%	78%	96%	59%	61%	72%	75%		

※当場の採貝藻漁業の隻数と漁獲量は、その他の漁業のイワガキを加えた値です。

## その他の漁業

単位: 隻、kg

漁業種類	いか一本釣り漁業	船凍いか釣り漁業	さし網漁業		あまだいさし網漁業	ごち網漁業		一本釣り漁業		かご漁業	ばいかご漁業
延べ操業隻数	163	5	281		47	102		176		85	14
総漁獲量(kg)			4,851		4,456	24,668		4,720			
前年比			76%		165%	107%		211%			
平年比			65%		126%	90%		93%			
対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	キス	サザエ	アマダイ	タイ類	ウマヅラ	タイ類	ブリ類	バイ類	バイ類(深海性)
漁獲量(kg)	67,449	127,912	632	2,530	3,988	21,724	1,391	234	1,614	6,806	6,626
前年比	1509%	95%	169%	54%	188%	102%	155%	47%	378%	134%	262%
平年比	166%	65%	99%	70%	160%	93%	66%	20%	92%	147%	108%

## はえなわ漁業

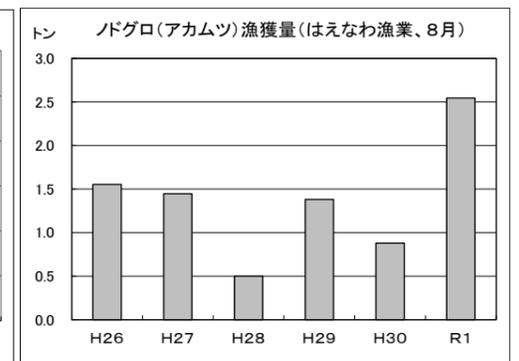
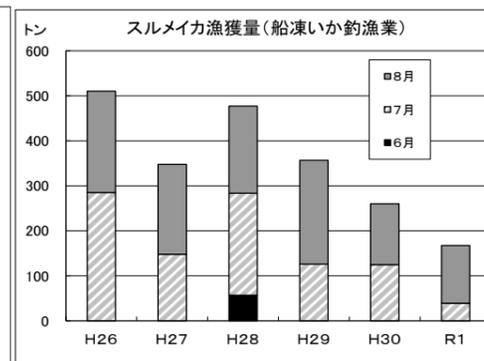
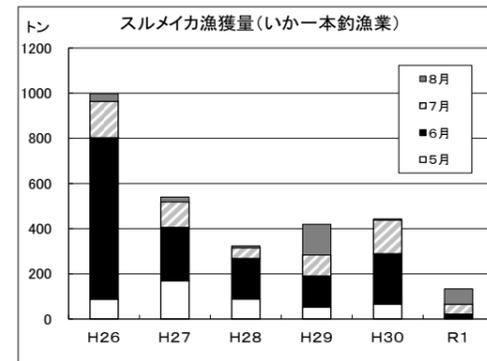
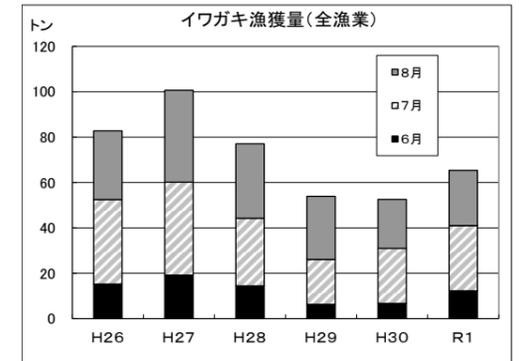
単位: 隻、kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	13	5	18	6	25	36	45	121	269	105%	80%
タイ類	54		49	24	91	88	178	401	884	64%	30%
ブリ類		5		11	7	11	10		43	53%	18%
めばる	7	350	8		21	2	41	76	504	597%	570%
ソイ		135	1			2	3	11	152	36%	19%
ノドグロ(アカムツ)	74	34	108		297	395	206	1,430	2,544	290%	221%
フグ類	42	3	72		72	136	138	473	935	198%	112%
サワラ	1		55		179	212	29	382	858	-	29%
アマダイ							18	49	67	6%	12%
その他	29	131	41	91	110	205	220	536	1,362		
計	206	657	333	125	777	1,051	842	3,358	7,349	99%	55%
前年比	108%	93%	91%	63%	65%	93%	47%	185%	99%		
平年比	65%	44%	31%	42%	91%	68%	29%	70%	55%		

## 定置網漁業

単位: 隻、kg

支所	加茂	由良	豊浦	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	3	12	6	21	233%	93%
ブリ類	51	1,119	58	1,228	247%	102%
アジ	72	433		505	816%	70%
サバ	215	219		434	6200%	2553%
ウマヅラハギ		23	7	30	113%	37%
アカイカ	65	310	102	477	19858%	369%
その他	175	273	173	621		
計	578	2,377	339	3,294	314%	107%
前年比	-	228%	4990%	314%		
平年比	917%	94%	69%	107%		



## 最上丸の調査予定(9月中旬～10月上旬)

9月は、新船への移行期間で調査ができません。  
 新船の酒田港への入港は9月27日を予定しています。  
 10月は海洋観測、海底地形調査等の調査を実施予定です。

みなさま、調査への御理解・御協力よろしくお願ひします。

